

【令和2年度実施計画書】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	(単位：千円)		実施状況	効果
					総事業費	うち交付金額		
1	感染拡大の未然防止及び行政機能の維持を図るためのテレワーク推進事業	感染拡大の未然防止及び行政機能の維持を図るため、職員のテレワーク用モバイルパソコンを購入する。	R2.5.1	R2.10.23	29,843	29,843	PC購入数：270台	テレワーク用のPCを購入し、新型コロナウイルス感染症が流行する中であっても、在宅勤務等により、感染拡大を防止するとともに、行政機能を維持できた。
2	県・市町村連携事業者支援交付金	地域の実情に応じたきめ細かな支援を的確に実施するため、市町村と連携して事業者を支援する。	R2.6.23	R3.3.12	2,499,966	2,499,966	県内全市町村に交付金を配分 資金使途 給付金：22市町村 補助金：6市町 利子補給：1市 クーポン：7市町村	市町村が実施する「事業の継続・雇用の維持」を目的とした事業を支援することができた。
3	事業継続特別支援金	売上が前年同月比で50%以上減少している一定規模以上の企業を対象に、事業活動の継続を支援するため、常時雇用する従業員数に応じて補助金を交付する。	R2.6.26	R3.3.1	940,149	940,149	交付件数：719件	国の持続化給付金の効果が限定的となる多くの従業員を雇用し、地域経済を支える中堅・中小企業を支援することで、事業の継続と雇用の継続に寄与した。
4	県外取引開拓支援事業	広域専門調査員を全国4か所及び県内に配置し、発注案件の情報収集等を行うとともに、県内企業オンライン商談会等の受注支援を行うことにより、販路拡大を支援する。	R2.6.16	R3.3.31	10,765	10,765	・発注情報：47件 ・商談会招聘：1件 ・成約：4件	発注案件の情報収集を行うとともに、オンライン商談会の開催を機動的に支援し、県内受注企業の販路拡大を図った。
5	持続的経営支援事業	中小企業・小規模事業者の状況把握のため、毎月調査を行うとともに、中小企業支援センターに特別相談窓口を設置し、課題を抱える企業に専門家を派遣する。	R2.4.24	R3.3.31	10,738	10,738	・窓口相談件数：798件 ・専門家派遣件数：45件	中小企業・小規模事業者の状況把握を随時行うことにより、適切な支援が可能になるとともに、課題を抱える事業者に対し専門家を派遣することで課題の解決に寄与した。
6	新型コロナウイルス感染症からの復活！生産性・おもてなし向上推進事業	県内中小企業の生産性の向上、生産プロセス等を改善させる取組や施設の魅力向上の取組を支援し、新型コロナウイルス感染症が収束した後の事業再開への資金の融通を円滑化する（中小企業等専攻会等の受注支援）の回復に向け体制の準備を行うようにする。	R2.5.12	R3.3.31	1,978,248	1,266,944	補助件数：394件	感染拡大収束後を見据え、再起に向けた県内中小企業者の取組を支援できた。
7	学校保健特別対策事業費補助金（特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業）	児童生徒の密集状態を緩和するために特別支援学校スクールバスを増便する。	R2.6.1	R3.3.31	145,830	72,915	・スクールバスの増便：18便 ・車両の大型化：1台	乗車時の密集状態が軽減されたことで、大規模クラスター等の発生抑制に寄与した。
8	金融機関利子補助金（新型コロナウイルス感染症対応資金）	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業経営にたい必要な資金の調達に支障を生じている中小企業者等への資金の融通を円滑化する（中小企業等専攻会との融資を行った金融機関に対する利子補助金）	R2.5.1	R3.3.31	2,366,387	3,642	・融資件数：20,179件 ・融資金額：2,976億円	利子負担を軽減することにより、中小企業者の資金繰りを支援し、事業継続に寄与した。
9	支援機関特別相談員設置事業	商工会連合会、商工会議所連合会への補助により、多くの相談が寄せられている商工会、商工会議所に、経営指導士と同等の知識、指導力を有する特別相談員を配置し、支援体制の強化を図る。	R2.6.1	R3.3.23	35,852	35,852	・相談日数：延べ1,504日 ・相談件数：延べ4,119件	商工会等に配置した中小企業診断士等の専門家が相談、助言を行い、新型コロナの影響を受ける中小企業等を支援した。
10	中小企業者等特別相談会開催事業（新型コロナウイルス感染症関連）	影響を受けている中小企業者を対象に、各種支援策についてワンストップ相談に対応できる特別相談会を開催し、事業・雇用の維持や支援策の活用を支援する。	R2.5.14	R2.6.2	3,634	3,634	窓口設置：5件	コロナの影響を受けている中小企業者からの各種相談にワンストップでの対応ができた。
11	岡山県インバウンド受入環境整備緊急対策事業	外国人観光客の誘致促進に向けて、公衆トイレの洋式化や観光スポットの殺菌消毒等の受入環境整備に係る事業を実施する。	R2.5.1	R3.3.12	2,685	2,685	公衆トイレの洋式便器の整備及び機能向上：1件（3か所）	訪日外国人旅行者が当該公衆トイレを快適に利用することが可能となった。
12	Web版合同就職面接会運営事業	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった対面での就活イベントの代替手段として、オンラインで企業と学生がマッチングできるシステムを構築する。	R2.4.24	R3.3.31	24,905	24,905	Web版おこやま就職マッチングフェアの開催：7回	対面で開催する就活イベントと比べて県外学生の参加割合が高く、コロナ禍におけるオンライン面接の普及に一定程度寄与した。参加実績：567社、238人（うち県外参加者111人、県外割合46.6%）
13	海外ECサイト導入支援事業	県内事業者が独自にECサイトを活用して海外展開に取り組みのハードルが高いため、導入支援を行い、スムーズに国等の支援策の活用につなげていく。	R2.6.25	R3.3.31	8,633	8,633	・登録事業者数：81社 ・ワークショップ・個別相談会の開催：R2.10.23、R2.11.11～12 ・相談件数：51件 ・成約件数：35件	海外に向けた県産品のPRを行い、これまで開けられなかった国への輸出に成功した。
14	岡山自慢！再発見キャンペーン事業	県内観光需要喚起及び観光消費額拡大のため、県民に向け、宿泊予約クーポンの発行及び県民参加のハッシュタグキャンペーン等を実施する。	R2.6.25	R3.3.31	70,497	70,497	宿泊予約クーポン発行：9,516人分	県内宿泊の促進、魅力発信、観光関連事業者の支援に寄与した。
15	食品製造施設等整備緊急支援事業	冷凍食品等の家庭食利用を進めるための施設整備・導入及び外食産業における衛生管理の徹底改善の取組を支援する。	R2.4.24	R3.3.15	2,682	2,682	食品等製造施設等整備の緊急支援（事業執行管理）：1件	期間内に事業を完了し、製品の輸出を開始した。 ・相談対応が6社、うち2社が事業申請・採択された1社の事業執行管理を支援
16	県産農林水産物等販売促進緊急対策事業	販売環境の悪化が懸念される桃、ぶどうを購入できるECサイトを活用し、県産農物の販売促進を図る。	R2.7.21	R2.11.30	6,490	6,490	オンライン広告期間：R2.9.1～R2.10.31	オンライン広告により、特設ECサイトの1日当たりの閲覧数が200件から約2,000件に増加し、計11万件のサイト閲覧があり、サイトでの販売金額増加に貢献できた。
17	スクールバス増便に係る運行委託料	児童生徒の密集状態を緩和するために特別支援学校スクールバスを増便する。	R2.6.1	R3.3.31	10,299	10,299	・スクールバスの増便：18便 ・車両の大型化：1台	乗車時の密集状態が軽減されたことで、大規模クラスター等の発生抑制に寄与した。
19	教育支援体制整備事業費補助金（学力向上を目的とした学校教育活動の支援）	新型コロナウイルス感染症対策による臨時休業に伴い、児童生徒が授業を十分に受けることができなかったことにより学習に著しい遅れが生じることの解消、補充のための授業や長期休業中に集中的に補習学習等を実施する学校に、学級担任等の補助を行う学習支援員を配置し、学習内容の確実な定着を図り、児童生徒の学力向上に資する。	R2.6.1	R3.3.20	38,179	25,478	・配置市町村：13市町村（組合） ・配置校数：小学校136校、中学校46校	児童生徒の学習に著しい遅れが生じることがないように、個に応じたきめ細かな指導に寄与した。
20	岡山県防災まちづくり総合支援事業（避難所緊急支援事業）	避難所において、新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資及び資材を、避難所運営を行う市町村において購入する経費を支援し、避難所における感染症拡大の防止を図る。	R2.8.5	R3.4.30	12,781	12,781	補助自治体数：18市町	避難所での感染防止対策として、必要となる資材等を備蓄することで、避難者の感染拡大防止に寄与した。
21	避難所運営用物資等備蓄事業	マスクや消毒液など応急対応用の物資等を備蓄することにより、市町村における適切な安定的な避難所運営の体制を確保する。	R2.4.17	R3.3.19	24,394	24,394	・マスク：293,000枚 ・消毒液：500リットル ・非接触体温計：550個 ・寝泊りベッド：1,300台 等	県内市町村からの物資支援要請への対応力が強化され、避難所での感染症対策が促進された。
22	避難所感染症対策対応研修事業	密集状態になりやすい避難所の衛生管理について、県や市町村職員等を対象として、感染症やその疑いのある者が発生した場合の対処方法を学ぶ研修を実施することや非常態における適切な事前準備及び避難所のノウハウ等を習得する。	R2.5.13	R3.3.30	704	704	・研修開催回数：5回 ・研修参加職員数：200名以上	県内自治体を対象に避難所での感染症対策の研修会を初めて開催し、避難時の感染症への対応力を向上させた。
23	県立大学オンライン授業通信機器補助事業	コロナウイルス感染症対策として大学が行うオンライン授業に必要な機材を貸与し、円滑な授業実施に資する。	R2.6.25	R2.11.17	2,096	2,096	・7月：Wi-Fiルーター—93台貸出 ・8月：	通信環境が不十分な学生に通信機器を貸与することで、学生の学びの継続に寄与した。
24	県立大学修学支援緊急補助事業	コロナウイルス感染症の影響から授業料の支払いが困難になった学生が修学を断念しないよう、授業料を軽減する。	R2.7.17	R2.11.26	19,830	19,830	減免実績：3万円/人×661件	独自の授業料減免を行うことで、学生の経済的負担を軽減し、修学継続に寄与した。
25	夏季休業期間中の授業日設定に伴う空調設備光熱水費補助事業	コロナウイルス感染症対策で実施した臨時休業により、不足する授業日数を夏季休業期間中に補うため、増加する空調設備光熱水費を補助し、私立学校を支援する。	R3.2.9	R3.3.18	5,840	5,840	補助件数：37件	夏季の授業数増及び感染症対策を講じた学校運営により光熱水費が増加した中で、生徒の学びの保障に寄与した。
26	私立専門学校修学支援緊急補助事業	コロナウイルス感染症の影響から授業料の支払いが困難になった生徒が修学を断念しないよう、授業料を軽減する。	R2.10.1	R3.3.16	2,514	2,514	補助人数：3校72名	新型コロナウイルス感染症を起因とした家計急変による経済的事由から、授業料の支払いが困難となった生徒への修学機会を確保できた。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	(単位：千円)		実施状況	効果
					総事業費	うち交付金額		
27	公共施設の適正管理持続化事業	指定管理施設の施設利用料金収入等減や新型コロナウイルス感染症対策を支援するため、指定管理料の見直しを行う。	R2.4.1	R3.3.31	156,059	156,059	見直し対象施設：13施設	指定管理料の見直しにより、施設利用者の感染拡大防止及び指定管理者の事業継続に寄与した。
28	地方バス安全運行対策緊急支援事業	地域公共交通の安全安心な運行継続のため、一般旅客自動車運送事業者の事業継続支援を行う。	R2.6.25	R2.10.15	50,300	50,300	補助件数：15社（503両）	経営が悪化している乗合バス事業者への支援により、バス路線の維持に寄与した。
30	岡山桃太郎空港着陸料等支援事業	岡山桃太郎空港の定期航空路線の運航の早期回復のため、航空会社に対する補助を行う。	R2.6.26	R4.3.25	27,005	27,005	・補助内容：着陸料・停留料100%相当額（※運航再開後30日分） ・補助対象期間：R2.6月分～R4.2月分 ・補助事業者：3者（国内のみ）	国内定期路線について、早期回復に寄与した。
31	地域振興特定バス系統運行継続支援事業	広域的・幹線的なバス路線の運行継続のため、一般旅客自動車運送事業者の事業継続支援を行う。	R3.2.10	R3.3.31	1,768	1,768	補助件数：2者（4系統）	経営悪化が懸念されているバス事業者への支援により、広域的・幹線的なバス路線の維持に寄与した。
32	地方バス感染防止対策支援事業	感染拡大防止、地域公共交通の安全安心な運行継続のため、一般旅客自動車運送事業者の事業継続支援を行う。	R2.9.23	R3.1.29	50,300	50,300	補助件数：15者（503両）	バス利用者への新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与した。
33	一般乗用旅客自動車運送事業感染防止対策事業	地域公共交通の安全安心な運行継続のため、一般乗用旅客自動車運送事業者の事業継続支援を行う。	R2.8.26	R2.12.4	21,310	21,310	補助件数：78者（1,062両）	タクシー利用者への新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与した。
34	離島航路運航継続支援事業	離島航路の運行継続のため、一般旅客定期航路事業者の事業継続支援を行う。	R2.7.15	R2.9.15	8,000	8,000	補助件数：2者	経営が悪化している離島航路事業者への支援により、離島航路の維持に寄与した。
35	航路事業者感染防止対策支援事業	感染拡大防止、地域公共交通の安全安心な運行継続のため、一般旅客定期航路事業者の事業継続支援を行う。	R2.9.8	R2.12.15	3,000	3,000	補助件数：6者	定期航路利用者への新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与した。
36	地域鉄道運行継続支援事業	広域的な鉄道路線の運行継続のため、地域鉄道事業者の事業継続支援を行う。	R2.12.22	R3.3.31	20,000	20,000	補助件数：1者	地域鉄道の安全・安心な運行や、利用者への新型コロナウイルス感染防止に寄与した。
37	新型コロナウイルス関連地域応援プロジェクト	地域の実情を最も把握している県民局長が、地域に応じた対策を迅速かつ柔軟に実施することで、地域のニーズに即したきめ細やかな支援につなげる。 (1)地域経済の維持、回復 (2)観光需要の回復、誘客 (3)農林水産業の復興 (4)新型コロナウイルスの感染防止 (5)新しい生活様式の定着促進 (6)イベント開催などによる地域の活性化	R2.4.10	R3.3.31	104,384	104,384	(主な事業) ①(前)県民局長管内日帰りバスツアー助成事業(前)県民局長) ・助成台数：83台 ・ツアー参加人数：2,309人 ②おかやま備中地酒列車オンラインツアー事業(備中県民局長) ・参加者延べ数：150名 ③美作国Welcomeキャンペーン(第2弾)(美作県民局長) ・宿泊クーポン発行枚数：1,944枚(5,832千円) ・お買い物券発行枚数：7,688枚(3,844千円)	日帰りバスツアー助成や宿泊クーポン事業などを、国の経済対策等に合わせて実施することで、観光需要の落ち込みの緩和に直接つなげた。
38	おかやま文化メカ・アクション事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のためのイベント自粛要請や文化施設の休館等の影響で、発表の機会を失った県内の文化芸術活動を行う団体(文化団体等)の発表の機会を支援するため、会場確保や作品展示、WEB配信等に要する経費を助成する。	R2.7.9	R3.3.31	15,098	15,098	助成件数：102件	感染拡大予防ガイドラインを遵守してイベント等を実施する文化団体の活動費用を支援することにより、芸術文化活動の低迷を防ぐとともに、感染症の拡大防止と芸術文化活動の再開を推進した。
39	ウイルス感染防止対策環境整備事業	県立施設において、感染防止対策のため検温器や消毒液の設置など環境整備を行う。	R2.7.3	R3.2.25	3,214	3,214	・検温器：10台 ・消毒液：114本 ・除菌シート：90個	感染対策を行ったことにより、センターを開館することができ、生き物観察会などの屋外活動だけでなく、屋内における講演会や研修会を実施することができた。
40	NEXTコロナ対策文化施設支援事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のために休館した文化施設や休館した施設で感染防止対策を行う文化施設の所有者や管理者を対象に、感染拡大防止のための環境整備に係る経費を助成する。	R2.7.3	R3.3.31	12,388	12,388	助成件数：29件	感染拡大予防ガイドラインを遵守して展示や公演等を行うにあり、検温器や消毒液など感染予防対策に必要な費用を支援することにより、感染症の拡大防止と芸術文化活動の再開を推進した。
41	スポーツで元気に！トップクラブチームによる県民の元氣創出&サックスプロジェクト	県内を拠点に活躍しているトップクラブチームの、ホームゲームに観客を呼び戻すきっかけをつくり、地域の活力を取り戻すため、県民を各クラブのホームゲームに招待する。また、各クラブのプロモーション活動等への補助を行う。	R2.7.17	R3.3.31	75,896	75,896	・実施試合数：33試合 ・県民招待件数：延べ27,846人	コロナの影響による観客収容制限がある中、各チームとも工夫を凝らして県民招待を実施し誘客促進や新たなファン創出に取り組み、地域の活性化に寄与することができた。
42	展覧会鑑賞予約システム構築事業	新型コロナウイルスの感染を防止するため、チケット売り場までの混雑解消と、展示室のソーシャルディスタンス確保を主眼とした人数の円滑な受け入れにより、「3密」が回避されるよう、日時予約システムを導入する。	R2.7.3	R3.1.31	1,282	1,282	観覧予約システム導入に伴う美術館内のWEB環境整備：一式	1日平均500人弱の入館者があった「高雄駅」においても「3密」をなく、安心して観覧していただくことができた。
43	地場産とスポーツで岡山元気アップ事業	トップクラブチームのホームゲームで、一定数以上観戦した人には県産品が賞品としてもらえるスタンプラリーを開催し、地元産品を再認識してもらおうとともに、地域産品の支援にもつなげる。	R2.8.24	R3.3.31	6,189	6,189	・実施試合数：30試合 ・スタンプラリー参加者数：720人 ・当選者数：168人	各チームのホームゲームへの誘客促進を図るとともに、地域産品の良さを改めてPRすることができ、地域の活性化に寄与することができた。
44	観光客アトラクト推進事業	外出自粛により減少した国内外からの観光客の増加を図るため、国立公園(大山隠岐国立公園)内に多言語看板を設置する。	R2.10.21	R3.2.7	2,145	2,145	案内看板：1基	新型コロナウイルス収束後の訪日外国人旅行者の利便性の向上と国立公園のPRに資するため、多言語案内看板を設置した。
45	文化施設を活用した地域ブランディング事業	新型コロナウイルス感染の収束後の経済活動の活性化を見据え、地域が誇る偉人(犬養木堂)を活用した地域ブランディングを進めるため、観光の視点を持った文化施設へとステップアップするよう新たなチャレンジを行う。	R2.7.31	R2.12.15	3,551	3,551	・映像コンテンツ：3種類 ・案内看板：1基	地域が誇る偉人(犬養木堂)を活用した地域ブランディングを進めるため、映像コンテンツの作成及び案内看板の設置を行うことにより、観光の視点を持った文化施設へのステップアップに寄与した。
46	コロナに負けるな！美術館応援プロジェクト	地方自治体から支援を受けにくい私立美術館に対して、再開に向けた活動の支援を行い、地域の活性化を図るとともに、活力ある岡山に戻るとともに、美術館の再開を推進した。	R2.7.9	R3.3.31	10,328	10,328	助成件数：5件	感染拡大予防ガイドラインを遵守して企画展を実施する場合の費用を支援することにより、芸術文化活動の低迷を防ぐとともに、感染症の拡大防止と芸術文化活動の再開を推進した。
47	オーケストラによる地域活性化応援事業	県内唯一のプロオーケストラである岡山フィルハーモニック管弦楽団による音楽鑑賞の機会を提供し、音楽の楽しみを通じて、県民に明るい希望をもたらす。地域の活性化につなげる。	R2.9.1	R3.3.23	3,863	3,863	・入場者数：230人 ・公演開催回数：1回	販売席数の8割以上の入場者があり、入場者アンケートでも8割以上が満足したと回答するなど、コロナ禍においても地域の文化の灯を消さないことと文化を通じた地域の活性化に寄与した。
48	環境対応バス導入応援事業	公共交通機関の利用低迷で資金繰りが悪化し、バス会社による車両更新に多大な影響が生じているため、計画的な環境対応バスへの車両更新を推進し、路線バス事業の継続を支援する。	R2.8.6	R3.1.21	20,000	20,000	バス更新台数：2台	新型コロナウイルスにより車両更新が遅っていた路線バス事業者に対し、環境対応バスへの計画的な更新を支援することができた。
49	おかやまマラソンウイルス感染防止対策計画作成事業	コロナ禍において、安心安全に「おかやまマラソン」を開催できるよう、新しい生活様式に対応した、ウイルス感染防止対策計画を作成する。	R2.9.24	R3.3.10	16,855	8,428	ウイルス感染防止対策計画を作成し、おかやまマラソン2021の開催に向け準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染拡大により開催中止	おかやまマラソン開催にあたって必要な感染防止対策計画を作成することができた。
50	医療従事者への危険手当補助事業	通常の勤務環境より、身体的かつ精神的に過酷な環境で治療に携わる医療従事者のモチベーションを上げ、離職防止に繋げることを目的に、新型コロナウイルス感染症患者の治療を行う医療従事者に対し、医療機関が危険手当を支給した場合に補助を行う。	R2.4.1	R4.3.31	222,433	222,433	・R2補助件数：39医療機関 ・R3補助件数：47医療機関	身体的及び精神的に過酷な状況にある医療従事者に対し、医療機関を通じて危険手当を支給することで、医療従事者への処遇改善につながり、人材の確保に寄与した。
51	高齢者の肺炎球菌感染症による入院患者等を減少させ、新型コロナウイルス流行期での新型コロナウイルス感染症の重症を減らすこと、医療体制への負担軽減を図るため、肺炎球菌ワクチンの接種を推進する。	高齢者の肺炎球菌感染症による入院患者等を減少させ、新型コロナウイルス流行期での新型コロナウイルス感染症の重症を減らすこと、医療体制への負担軽減を図るため、肺炎球菌ワクチンの接種を推進する。	R2.9.8	R3.4.30	32,014	32,014	ワクチン接種件数：2,939人	ワクチン接種により、相当数の入院患者及び新型コロナウイルス感染症重症患者の減少が図られ、医療現場の負担軽減につながった。
52	小児のインフルエンザワクチン接種支援事業	罹患すると重症化、入院リスクの高い13歳未満の小児に対し、季節性インフルエンザワクチンを接種させることで、医療現場における負担を軽減し、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波に備える。	R2.9.8	R3.4.30	924,541	924,541	ワクチン接種件数：226,011人	ワクチン接種により、相当数の入院患者及び新型コロナウイルス感染症重症患者の減少が図られ、医療現場の負担軽減につながった。
53	宿泊予約促進クーポン発行事業	県内観光需要喚起及び観光消費額拡大のため、宿泊予約促進クーポンを発行する。	R2.7.9	R3.3.31	75,483	75,483	中西国限定宿泊クーポン等発行：4,964人分	県内への誘客促進策の実施により、観光需要の創出及び宿泊施設への支援等に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位：千円)		実施状況	効果
					総事業費	うち交付金額		
54	岡山にまた行こう！応援キャンペーン事業	県内観光需要喚起及び観光消費額拡大のため、再訪を促すキャンペーンを実施する。	R2.7.20	R3.3.31	11,887	11,887	クーポン付きグルメ冊子：60,200部配布	県内周遊を促進する割引特典が利用できるクーポン付きグルメ冊子を配布することで、岡山への再訪促進に寄与した。
55	岡山県バス宿泊観光旅行助成事業	県内観光需要喚起のため、貸切バスによる県内宿泊観光旅行を行う旅行会社に対して助成を実施する。	R2.9.7	R3.3.31	6,252	6,252	バス助成件数：78台	県内宿泊の促進、観光関連事業者の支援に寄与した。
56	岡山自慢プロモーション事業	県内観光需要喚起のため、プロモーション動画を展開し、情報発信を行う。	R2.7.20	R3.3.31	24,376	24,376	情報発信期間：R2.10.23～R2.12.31	WEB、リアルを問わず知名度の高い広告媒体を介して、幅広い層に対して情報を発信し、岡山観光PRに寄与した。
57	周遊観光商品造成支援事業	周遊を促し県内観光需要を喚起するため、周遊型の日帰り旅行商品の造成への助成を実施する。	R2.9.7	R3.3.31	22,289	22,289	バス助成件数：196台	県内周遊の促進、観光関連事業者の支援に寄与した。
58	泊まってみる！岡山満喫スタンプラリー事業	県内観光需要喚起及び観光消費額拡大のため、県内宿泊施設及び観光地を巡るスタンプラリーを実施する。	R2.7.14	R3.3.19	11,768	11,768	応募者数：1,103人	県内宿泊の促進、観光施設等への周遊促進支援に寄与した。
59	首都圏アンテナショップでの県産品等消費喚起キャンペーン事業	アンテナショップで利用できるクーポン券を提供するキャンペーンを実施することにより、新型コロナウイルスの影響により落ち込んでいるアンテナショップでの県産品等の消費喚起を図る。	R2.8.19	R3.2.26	10,155	10,155	キャンペーン実施：R2.9.1～R2.12.30	物販店舗で期間中の売上が前年度を上回るなど、県産品の消費喚起が図られ、出品している県内事業者の downstream やショップの新たなファン獲得につながった。 期間中の物販店舗の売上の対前年度比：105.7%
60	県立高等技術専門学校のICT整備事業	ICTを活用したオンライン訓練の実施のため、環境を整備する。	R2.8.1	R3.3.31	2,045	2,045	・PC購入数：15台 ・クリップマイク購入数：15セット ・LAN回線増強：3校 ・Wi-Fiルーター購入数：9台 ・LTEルーター(貸出用)購入数：50台	県立高等技術専門学校(南校・北校・美作校)で、オンライン訓練のためのインフラ整備として、各種機器の調達を実施したことに伴い、緊急事態宣言時、感染拡大時に臨時的に確保する際の訓練機材の確保が出来る環境が整った。
61	小規模設備生産性向上等支援事業	売上回復に向け県内小規模事業者等の生産性の向上を目的とした設備の導入等を支援するため、補助金を交付する。	R2.7.17	R3.3.31	931,100	931,100	補助件数：398件	感染拡大収束後を見据え、生産性向上に向けた県内中小企業者の取組を支援できた。
62	入院患者受入体制整備支援事業	新型コロナウイルス感染症患者の受入協力機関に対して、重・中等症対象の病床確保に伴い必要となる経費や、入院患者の受入れに伴い増額となる経費について財政支援を行う。	R2.4.1	R4.3.31	2,026,058	2,026,058	・R2支援医療機関数：49医療機関 ・R3支援医療機関数：29医療機関	新型コロナウイルス感染症患者受入に向けた機材体制・病床確保の確保につながり、確実な受入体制の確保に寄与した。
63	新しい生活様式実践事業者補助金	業種ごとのガイドラインに沿って「新しい生活様式」に対応した感染症対策を実施する事業者を支援することにより、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と安全安心な経済活動の両立を図る。	R2.9.1	R3.2.5	1,534,178	1,534,178	交付件数：18,718件	感染症対策に必要な経費を補助することにより、感染症の拡大防止と安全安心な経済活動の両立に寄与した。
64	岡山県新型コロナウイルス感染症対応中小企業支援基金	中小企業の金利負担の軽減等を図るための基金を造成する。	R3.3.31	R3.3.31	3,000,000	3,000,000	基金積立額：30億円	基金設置により、今後の安定的な制度運用が可能となった。
65	晴晴の供給力強化対策事業	観光農園等が東京市場向けに晴晴を出荷するための出荷資材を支援することで、新型コロナウイルス感染症による影響を受けた観光農園等が、新たな販路開拓を目指す取組を支援する。	R2.11.6	R3.3.31	558	558	晴晴出荷資材(首都圏市場向け)支援：10件	いちご生産者の新規の販路開拓及び晴晴の首都圏出荷量の増加につなげることができた。
66	直売所における新型コロナウイルス感染症対策緊急強化支援事業	直売所が策定する新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドラインに基づく、対策強化の取組を緊急的に支援する。	R2.8.3	R3.2.25	916	445	・申請受付期間：R2.8.3～R2.10.30 ・補助件数：11件	新型コロナウイルス感染症対策を行うことで、安全・安心な直売所の運営に寄与した。
67	晴れの園おやかま農家民宿情報・魅力発信強化事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている農家民宿について、農村の魅力発信に取り組み「農村カメラガールズ」による写真撮影やSNSでの投稿などを進めて、魅力を広く情報発信し、農山漁村地域への誘客を図る。	R2.7.30	R2.12.17	950	950	農村カメラガールズのモニターツアー：R2.9.25～R2.9.25	SNS等で農家民宿の魅力を広く発信することができた。 (令和3年7月時点の閲覧数等) ・体験のレポート記事閲覧回数：9,774回 ・動画の再生回数：933回
68	新型コロナウイルス感染症対策おやかまジビエ活用促進事業	新型コロナウイルス感染症拡大により飲食店や店舗販売のジビエ需要が落ち込んでいるため、新しい生活様式の中や感染症の拡大収束後のおやかまジビエの需要拡大を図る取組を公募し、支援する。	R2.7.28	R3.5.14	5,465	5,465	補助件数：9件	獣肉等を使用した加工品やメニューの開発・改良、PR、販売促進、販路開拓を支援することにより、おやかまジビエの消費拡大に寄与した。
69	岡山県産牛肉販売促進対策事業	県産牛肉流通の活性化を図るため、県内地域ブランド等の販売促進資材を作成し、県産牛肉をPRするとともに、地産地消の取組を促進する。	R2.8.18	R3.3.31	3,183	3,183	販売促進資材制作：6銘柄	岡山県産牛肉のPRと地産地消の促進を図ることができた。
70	県産材利用緊急対策事業	新型コロナウイルス感染症の影響で減退した木材需要を喚起するため、民間の居住宅建築物の新築や改修に使用される県産乾燥材等の材料費に対し助成する。	R2.7.30	R3.3.24	2,302	2,302	県産材非住宅助成件数：8件	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で減退した県内の木材需要を喚起し、林業・木材産業の活性化を図ることにつながった。
71	県産水産物消費回復支援事業	県産水産物の消費拡大及び販路拡大を図る。 (1)県産水産物販路拡大支援事業 (2)時短・お手軽水産加工品開発支援事業 (3)県産水産物を食べて元気を取り戻そうキャンペーン事業	R2.7.17	R3.3.25	1,772	985	(1)新商品等の開発に取り組み飲食店等へ県産水産物を送付する費用や加工費用の支援：2飲食店 (2)県産水産物を使用した加工品開発に取り組み加工業者の支援：2加工業者 (3)県産水産物を提供する販売への取組の支援：1漁協	(1)事業を活用した飲食店が、継続して県産水産物を利用するなど販路の拡大につながった。 (2)県産水産物を使用した加工品が新たに7商品販売されることとなり、消費拡大につながった。 (3)県産力に特化した専門店がオープンし、県産力への消費拡大につながった。
72	県産水産物魅力向上推進事業	海水冷却装置整備の支援を行うことで漁業者の生産性の向上及び魚価単価の向上による新たな収入確保を図る。	R2.7.17	R3.3.31	10,995	5,497	・漁船への海水冷却装置の設置を支援：7隻 ・産地市場への海水冷却水槽の設置を支援：1市場	仕置での溶存酸素量の増加等による魚介類の死亡率の低下や販売価格の上昇につながり、県産水産物の魅力の向上につながった。
73	一般旅客定期航路運航継続支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、旅客船が大幅に減少している中、県管理港湾において、フェリーや旅客船の定期運航を継続している一般旅客定期航路事業者を支援するため、運航経費の一部を補助する。	R2.10.1	R3.1.20	7,140	7,140	・補助額：3か月分(令和2年4月～6月)の係料相当額 ・補助事業者数：7者	運航経費の一部を補助したことにより、一般旅客定期航路事業者の運航継続に寄与した。
74	外部インターネット接続回線の強化	各県立学校において、児童生徒1人1台の端末やIoTを効果的に活用し、一斉学習や協働学習の充実、個に応じた学習等の新たな学びを実現するため、学校と外部をつなぐインターネット接続回線を増強する。	R2.6.25	R3.3.31	37,776	37,776		インターネット接続回線を高速大容量化・県立学校69校
75	学校配信用ルータの整備	新型コロナウイルス感染症に伴う再度の臨時休業に備え、各ホームルーム教室から動画等の配信を行うために必要な通信機器(配信用ルータ)を整備する。	R2.6.25	R3.3.31	28,759	28,759	・モバイルWi-Fiルータ通信料：1,412台 ・インターネット接続用機器等整備：10台	モバイルルータを整備することにより、臨時休業時における生徒の学びの保障に寄与した。
76	指導者用端末の整備	ICTを効果的に活用した授業や教材作成を行うとともに、臨時休業時等の緊急時にインターネットを介して学習指導や生活指導を行うため、教員等1人1台分の端末を整備する。	R2.6.25	R3.3.31	214,528	214,528	・指導者用端末：県立学校69校、3,660台 ・キーボード：447台 ・タブレット端末用ペン：1,162本	指導者用端末を整備して、普段の授業における活用だけでなく、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
77	学習者用端末の整備(生徒貸出用端末の整備)	義務教育段階では児童生徒に1人1台の学習者用端末を配備するが、自然故障や一時不具合により使用出来ない場合がある。また、高校段階ではBYOD方式により学習者用端末を整備するが、保護家庭では端末の購入が困難である。これらを踏まえ、各校において一定数の貸出用端末を整備する。	R2.6.25	R3.3.31	207,077	207,077	・学習者用端末：4,627台 ・タブレット端末用ペン：383本	貸出用の学習者用端末を整備することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
78	家庭学習のための通信機器整備(高等学校及び特別支援学校高等部等)	インターネット環境が整備されていない困難家庭においても、学習の保障と教育の機会均等の観点から、貸出可能な通信機器(モバイルルータ)を貸与する。	R2.6.25	R3.3.31	37,256	37,256	モバイルWi-Fiルータ：3,797台	貸出用モバイルルータを整備することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
79	教育用クラウドの運用環境の構築	ICTを活用した学習活動の充実には、教育用クラウドの利用が前提となることから、当該クラウドの運用環境を構築する。	R2.6.25	R3.3.31	2,310	2,310	教育用クラウド構築：県立学校69校	教育用クラウドを構築し、1人1台端末を活用できる環境を整備することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
80	小1グッドスタート支援事業	義務教育の円滑なスタートを図るため、地域住民等を学級担任等の補助を行う教育支援員として小学校第1学年に配置しているが、夏休み中に授業を行う場合等にも配置できるように追加措置する。	R2.8.20	R2.10.31	3,309	3,309	時間数追加：小学校16校	夏休み中の授業においても、支援員が配置されたことにより、児童が落ちこぼれずに取り組むことができた。
81	教職員給与費	臨時休業による学習の遅れを取り戻すため夏休み中に授業を実施することに伴う非常勤講師等について配置時間数を追加で措置する。	R2.7.20	R3.3.31	52,213	52,213	・新規配置：小中学校24校 ・時間数追加：小中学校47校	少人数指導やTTでの授業を実施し、きめ細かい指導を行ったことで、学習の遅れを取り戻すとともに、臨時休業により生じた学習状況の差の解消につなげることができた。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	(単位：千円)		実施状況	効果
					総事業費	うち交付金額		
82	夏季休業中の授業日設定に伴う空調設備光熱水費	臨時休業による学習の遅れを取り戻すため、夏季休業中に授業を実施するにあたり、教室等で使用する空調設備に係る光熱費を負担する。	R2. 7. 1	R2. 10. 31	24, 260	24, 260	補助件数：136件（県立学校68校×2か月）	夏季休業期間中である7～8月においても、空調設備の稼働により、円滑な授業等の教育活動を行うことができた。特に、全日制県立高校においては、保護者の経済的な負担軽減を図ることができた。
83	修学旅行の中止・延期に伴うキャンセル料等への支援事業	修学旅行を中止し、又は延期したことに伴い発生したキャンセル料等を支援することで、保護者の経済的な負担軽減を図る。	R2. 10. 2	R3. 3. 31	25, 832	25, 832	・支援実施校数：県立学校54校 ・企画料金：20, 964, 544円 ・企画料金対象人数：10, 817人 ・返金手数料：4, 867, 310円 ・返金手数料対象人数：8, 445人	保護者の経済的な負担軽減及び感染の未然防止が図られた。
84	学校衛生環境改善事業	感染予防のための手洗い場増設、教室等の換気のための網戸設置を行うことで感染予防策の充実を図る。また、夏季開校に向けた空調機器の整備を行うことで、気温が高くなる時期においても安全に教育活動を実施できる環境を整備する。	R2. 10. 5	R3. 3. 31	64, 496	64, 496	・手洗い場増設校数：17校 ・網戸設置校数：18校 ・空調機整備校数：33校	感染予防のための手洗い場増設、教室等の換気のための網戸の設置、定期的な換気を行いながら作動することが困難な経年劣化した空調機器の更新を行い、県立学校における衛生環境を改善することで、感染症対策に寄与した。
85	学校給食費返還等事業	令和2年4月以降の臨時休業に伴う学校給食の中止により、事業者に対して既に発注されていた食材に係る経費等を負担する。	R2. 4. 1	R3. 2. 20	2, 724	2, 724	補助件数：11件	保護者の負担軽減及び学校給食の安定的な供給を図った。
86	県立図書館資料整備費	外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かにするために、また「新しい生活様式」に対応するため、図書館の蔵書を増やし、読書環境を充実させる。	R2. 10. 2	R3. 3. 31	24, 866	24, 866	図書：10, 291冊	図書館の蔵書を増やし、読書環境の充実等に寄与した。
87	修学旅行の中止・延期に伴うキャンセル料等への支援事業	修学旅行を中止し、又は延期したことに伴い発生したキャンセル料等を支援することで、保護者の経済的な負担軽減を図る。	R2. 12. 23	R3. 3. 26	15, 834	15, 834	補助学校数：16校（私立学校）	新型コロナウイルス感染症による不測の事態により、保護者等が負担することとなる修学旅行のキャンセル料等を補助することで、経済的な負担軽減につながった。
88	新型コロナウイルス感染症関連広報・情報発信事業	新型コロナウイルスに関する必要な情報を適時的確に県民にお知らせし、感染拡大防止に万全を期する。また、県ホームページに掲載している新型コロナウイルスに関する情報を厳選し、より容易に必要な情報へ深く情報サイトを作成する。さらに、コロナ禍における本県のイメージアップのため、首都圏をターゲットに情報発信を実施する。	R2. 4. 1	R3. 3. 31	31, 490	31, 490	・知事会見への手話通訳モニター：1台（知事会見への手話通訳導入：33回） ・新聞広告の掲載：5回 ・テレビ特別番組：5本 ・ラジオCM：（県内）20秒スポットCM 20本 40秒スポットCM 647本 （県外）40秒スポットCM 30本 ・ラジオ特別番組：2本 ・広報誌（特別号）の発行：2回 ・点字広報（特別号）の発行：1回 ・大型ビジョン放映：6/11～7/10まで放映 ・LINE広告：4, 462, 220回表示 （258, 720クリック） ・Yahoo Google広告：54, 348, 377回表示 （36, 775クリック） ・新型コロナウイルス感染症関連情報サイトの開設一式 ・首都圏において行う県産農物のキャンペーン「おかもま農物時間in東京」のPR：一式	記者会見への手話通訳導入を始め、各種広報媒体を活用し、多くの県民へ新型コロナウイルスに関する情報を効果的に情報発信できた。また、関係機関と連携したメディア、HP、SNS等を活用した情報発信等により、県産食材の認知度向上、消費拡大など、本県のイメージアップに寄与した。
89	県庁舎に係る新型コロナウイルス感染拡大防止事業	新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とし、庁舎消毒用・手指消毒用アルコールや来庁者検温用非接触型体温計を購入する。また、サテライトオフィス設置等、庁舎内執務分散に伴う修繕を実施する。	R2. 4. 1	R3. 3. 31	5, 682	5, 682	・消毒用アルコール：2, 618ℓ ・消毒用エタノール：64ℓ ・次亜塩素酸ナトリウム：20ℓ ・非接触型赤外線体温計：4台	来庁者や職員相互間での感染拡大防止に寄与した。
90	税務システム改修事業	税務システムにコロナ特例徴収予制度に対応した機能を追加し、税制上の措置に対応した収納管理を行う。	R3. 3. 5	R3. 11. 30	26, 642	26, 642	税務システム改修：一式	徴収猶予期間終了直前に納付書を作成することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた納税者に対する行政サービスの向上を行うことができた。また、従来備えていなかった年度をまたぐ徴収猶予への督促処理機能を追加することなどにより、県民局での円滑な事務処理を図ることができた。
91	消防学校新型コロナウイルス感染症対策事業	消防学校での感染症対策のため、自動温度測定システムの導入やオンライン授業実施に伴う通信環境の整備を行う。	R3. 4. 1	R4. 3. 31	16, 820	16, 820	・オンライン・分散授業用光回線の新設：一式 ・校内無線LAN環境構築：一式 ・パーテーション設置23組、教室51組 ・自動温度測定器：3台 ・空気清浄機：34台 ・足踏式手指消毒機購入：31台 ・和式トイレの洋式化改修：20器	設備面での感染症対策の充実・強化と基本的感染症予防の徹底により校内での感染者を出すことなく運営できた。
92	県立大学オンライン授業通信機器補助事業	新型コロナウイルス感染症対策として大学が行うオンライン授業に必要な機材を貸与し、円滑な授業実施に資する。	R2. 9. 1	R3. 3. 9	6, 883	6, 883	・9月：Wi-Fiルーター93台貸出 10月：〃 11月：Wi-Fiルーター103台貸出 12月：〃 1月：〃 2月：〃	通信環境が不十分な学生に通信機器を貸与することで、学生の学びの継続に寄与した。
93	県立大学学内ネットワークシステム無線LAN整備事業	新型コロナウイルス感染症対策として大学がネットワークシステムを完備し、オンライン授業の環境整備を行うことにより、学びの環境確保を図る。	R3. 7. 1	R4. 3. 31	29, 040	29, 040	・無線LANアクセスポイント既設更新：116台 ・無線LANアクセスポイント新規導入：94台	世界的な半導体不足の中、通信環境の整備・充実に向け、必要な機器の確保等を行った。
94	県立大学空調設備整備事業	対面授業時の教室の換気を適切に行い、コロナウイルス感染拡大防止を図るため、空調設備整備を行う。	R3. 6. 14	R4. 3. 31	28, 229	28, 229	・換気設備更新 全熱交換器：13台 換気扇：6台 エアコト更新：12組 ・ファンコイルユニット更新：2台	空調機器の整備により、教室内の換気や室温管理を適切に行い、感染防止対策が向上し、学習環境の質の確保に寄与した。
95	ICT環境整備事業	新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業等に備え、ICTを用いた遠隔授業等の実施により生徒の学習環境を確保する。	R3. 3. 9	R3. 3. 23	103, 419	103, 419	無線LANアクセスポイント設置・パソコン端末購入：14法人19校（高等学校・中学校）	1人1台端末の実現に必要な通信環境を整備することで、生徒の学習環境の確保に寄与した。
96	私立高等学校等経費助成費補助金（教育改革推進特別経費）	新型コロナウイルス感染症の拡大による臨時休業に伴う未指導分の補習等を実施するため、私立高等学校等が行う学習指導員等の追加的人材の配置に係る経費に対し、私立学校教育改革推進補助金の「教育の質の向上を図る学校支援経費」により支援する。	R3. 1. 20	R3. 3. 31	2, 594	1, 297	・補助学校数：2校（私立高等学校） ・補助学校数：1校（私立中等教育学校） ・補助学校数：1校（私立中学校）	学習指導員等の追加配置を支援することで、生徒の学習機会の確保に寄与した。
97	私立高等学校等経費助成費補助金（授業料減免事業等支援特別経費）	新型コロナウイルス感染症の影響から授業料の支払いが困難になった児童生徒が修学を断念しないよう、授業料を軽減する。	R2. 4. 1	R3. 3. 31	4, 901	2, 450	・補助人数：8校50名（私立高等学校） ・補助人数：2校3名（私立中学校）	新型コロナウイルス感染症を起因とした家計急変による経済的事由から、授業料の支払いが困難となった生徒への修学機会を確保できた。
98	新型コロナウイルス感染症対応のための職員人件費	新型コロナウイルス感染症対応のための職員の体制拡充等を実施する。	R2. 4. 1	R3. 3. 31	19, 563	19, 563	・対象職員数：114名 ・対象外勤務手当：19, 563千円	感染症対策の充実・強化に寄与した。
99	地方バス運行継続支援事業	地域公共交通の安全安心な運行継続のため、一般旅客自動車運送事業者の事業継続を支援する。	R3. 2. 26	R3. 5. 20	679, 000	679, 000	補助件数：80者（1, 358両）	経営が悪化している乗合バス事業者への支援により、バス路線等、生活交通の維持・確保に寄与した。
100	一般乗用旅客自動車運送事業運行継続等支援事業	地域公共交通の安全安心な運行継続のため、一般乗用旅客自動車運送事業者の事業継続を支援する。	R3. 3. 24	R3. 7. 28	98, 070	98, 070	補助件数：121者（2, 400両）	経営が悪化しているタクシー事業者への支援により、生活交通の維持・確保に寄与した。
101	地域鉄道運行継続支援事業	地域公共交通の安全安心な運行継続のため、地域鉄道事業者の事業継続を支援する。	R3. 2. 26	R3. 3. 31	28, 000	28, 000	補助件数：1者	地域鉄道の安全・安心な運行や、利用者への新型コロナウイルス感染防止に寄与した。
102	航路事業者運航継続等支援事業	地域公共交通の安全安心な運行継続のため、一般旅客定期航路事業者の事業継続を支援する。	R3. 1. 28	R3. 3. 19	2, 500	2, 500	補助件数：5者	経営が悪化している一般定期旅客航路事業者への支援により、定期航路の維持に寄与した。
103	一般旅客定期航路運航継続等支援事業	地域公共交通の安全安心な運行継続のため、一般旅客定期航路事業者の事業継続を支援する。	R3. 3. 1	R4. 3. 23	7, 056	7, 056	補助件数：7者	経営が悪化している一般定期旅客航路事業者への支援により、定期航路の維持に寄与した。
104	岡山桃太郎空港感染症拡大防止対策事業	岡山桃太郎空港への感染拡大防止に資する資機材等を購入する。	R2. 7. 21	R2. 12. 18	2, 073	2, 073	・設置機材：サーモグラフィ ・設置台数：2台	利用者の発熱の有無を早期に確認でき、感染拡大防止に寄与した。
105	岡山桃太郎空港国内定期路線運航支援事業	岡山桃太郎空港の定期航空路線運航の維持のため、航空会社へ運航費補助を行う。	R3. 2. 26	R4. 3. 30	130, 792	130, 792	・補助内容：着陸料・停留料45%相当額 ・補助対象期間：R2. 8月分～R4. 2月分 ・補助事業者：3者	航空会社の費用負担の軽減を図ることで、県民生活や地方経済を支える航空ネットワークの維持に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位: 千円)		実施状況	効果
					総事業費	うち交付金額		
106	岡山桃太郎空港国内線・二次交通利活用活性化事業	空路の利用活性化に資する事業を実施する。 (1) マイレージ上乗せ事業 (2) 二次交通活性化事業	R3.2.26	—	0	0	感染状況を踏まえ、事業実施を見合わせ	—
107	岡山桃太郎空港国際線運航に必要なターミナル機能の維持支援事業	岡山桃太郎空港の空港機能及び航空ネットワークの維持のため、設備機器等の保守、国際線運航事業者の事務所使用料支援を行う。	R3.3.26	R4.3.31	10,729	10,729	・補助内容: ①国際線設備保守管理経費 ②航空会社事務所使用料 ・補助対象期間: ①R2.4~R4.3 ②R3.1~R5.3 ・補助事業者: 2者	国際線ターミナルの機能を維持するとともに、岡山桃太郎空港の就航路線の撤退を回避し、国際線の維持に寄与した。
108	新型コロナウイルス感染拡大防止対策	県立美術館において、感染防止対策のため換気器や消毒液の設置など環境整備を行う。	R2.4.6	R2.11.10	1,710	1,710	・換気器: 11台 ・消毒液 (5L): 30本 ・飛沫防止アクリルパネル: 13台 ・フェイスマスク: 75個 ・三層マスク等: 3,200枚 等	入館者の協力により、換気や消毒が徹底でき、安心して観覧していただくことができた。
109	新型コロナウイルス感染症クラスター対策支援事業	医療機関又は福祉施設等においてクラスターが発生した場合などに派遣する医療提供チーム等の編成に協力した医療機関に対して派遣実績に基づき、財政支援等を行う。	R3.1.1	R4.3.31	83,117	83,117	・R2岡山県クラスター対策班派遣: 延べ284人 ・R3岡山県クラスター対策班派遣: 延べ438人 ・財政支援医療機関数: 29医療機関	施設等での感染管理支援や予防研修、感染防止対策の周知等を行うことにより、更なる感染拡大の抑制に寄与した。
110	診療・検査医療機関休日診療体制確保支援事業	年末年始、日曜日等にかかりつけ患者だけでなく、幅広い患者を受け入れた上で、診療・検査等を行う医療機関に対して支援金等々を交付する。	R2.12.7	R4.2.18	731,600	731,600	・R2協力医療機関: 176機関 (休日診療) ・R3協力医療機関: 329機関 (休日診療) ・指定医療機関: 576機関	休日に対応可能な指定医療機関の拡充を図り、県民への感染防止対策の意識向上に寄与したほか、感染症に関する意見を新型コロナウイルスに対する医療提供体制等に反映することができた。
111	新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業	新型コロナウイルス感染症対策を実施するため、岡山県コロナ対策本部等を設置・運営するとともに、防止対策等に係る注意喚起など必要な対策を実施する。	R2.4.30	R3.3.31	22,050	22,050	【実施状況】 ・本部会議: 25回 ・有識者懇談会: 2回 ・懸垂幕設置: 7回	啓発効果の高い場所に懸垂幕を設置することで、県民への感染防止対策の意識向上に寄与したほか、感染症に関する意見を新型コロナウイルスに対する医療提供体制等に反映することができた。
112	感染症診療協議会開催経費等	感染症法第24条第5項の規定に基づく、感染症患者の入院勧告及び入院期間の延長等を審議するために県に設置する感染症診療協議会を開催する。	R2.4.1	R3.3.31	1,805	1,805	【開催状況】 ・備前局管内: 43回 ・備中局管内: 60回 ・美作局管内: 34回	学識者の構成員による診療協議会において審議し、適切な入院勧告および入院期間の延長に寄与した。
113	岡山県ナースセンターWeb相談窓口開設事業	新型コロナウイルス感染症による感染拡大に伴い、対面相談の実施が困難となっていることから、感染リスクを回避しつつ、看護師確保を早急に行うため、岡山県ナースセンターにWeb相談窓口を開設する。	R3.3.3	R3.3.31	174	174	Web相談窓口開設件数: 1件	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、外出自粛期間及び外れに不安を抱える期間でも就業相談の機会を継続に寄与した。
114	新型コロナウイルス情報提供システム管理事業 (岡山県版安心通知サービス構築事業)	新型コロナウイルス感染症の拡大防止や疫学調査を強化する観点から、県民の状況に合わせた情報提供を行うためのアプリケーションソフト「岡山県新型コロナウイルス対策ヘルプデスク」を開発し、感染者が訪問した店舗・イベントに同日訪問した人に対して通知するサービス (もしサポ岡山) などを運用する。	R2.8.12	R4.3.31	9,636	9,636	【利用状況】 ・施設等のQRコード発行件数: 5,213件 ・利用者のQRコード読み回数: 34,233回 ・感染防止対策の配信: 39回	本事業の開始以来、多くの施設・イベント等でシステムの活用が行われ、利用者が安心して施設等の利用が行われたことや、感染対策の周知を登録者へ定期的に配信することで、感染拡大防止に寄与した。
115	子ども・子育て支援交付金 (小学校の臨時休業に伴う放課後児童クラブの対応に係る財政支援等)	小学校の臨時休業に伴う放課後児童クラブの対応に係る財政支援等を実施する。	R2.4.1	R3.3.31	77,760	77,760	支援事業所: 延べ1,641か所	小学校の臨時休業に伴う放課後児童クラブの特別開所に寄与した。
116	介護保険事業費補助金 (新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業)	休業した通所介護事業所等が、高齢者やその家族の日常生活を支えるために取り組む代替サービス提供に係る経費に対する財政支援を行う。	R2.4.30	R3.3.31	10,928	3,644	補助介護サービス事業所: 3か所	感染防止対策を徹底した介護サービス事業の継続に寄与した。
117	障害者総合支援事業費補助金 (障害福祉サービスの衛生管理体制確保支援等事業)	障害者福祉施設等について、感染拡大防止の観点から、県が衛生用品を購入、配布する。また、施設等が実施する衛生管理体制に対する補助や感染者が発生した場合の消毒費用に対する補助などを行う。	R3.4.24	R3.9.30	9,423	3,141	マスク配布: 117,000枚	衛生用品の確保等を支援することで、障害福祉サービス施設等における新型コロナウイルス対策に寄与した。
118	障害者総合支援事業費補助金 (特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業)	学校の臨時休業により追加的に生じた利用者負担等を補助し、負担軽減を図る。	R3.3.9	R3.3.31	1,201	401	支援市町村: 14市町	特別支援学校等の臨時休業により、放課後等デイサービスで追加的に生じた利用者負担が軽減された。
119	障害者総合支援事業費補助金 (新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域活動支援センターや日中一時支援事業の受け入れ体制強化等)	地域活動支援センターや日中一時支援での受け入れが新たに発生している状況があり、体制強化や消毒経費などにより増し経費を支援する。	R3.3.9	R3.3.31	6,467	6,467	支援市町村: 9市町	地域生活支援センターや日中一時支援事業の受け入れ体制が強化された。
120	障害者総合支援事業費補助金 (障害福祉サービス事業者等に対するサービス継続支援事業)	休業した障害分野の通所サービス事業所が、障害児やその家族の日常生活を支えるために取り組む代替サービス提供に係る経費に対する財政支援を行う。	R2.6.25	R3.3.19	1,704	568	補助事業所: 2事業所	感染防止対策を徹底し、障害福祉サービスの継続に寄与した。
121	障害者総合支援事業費補助金 (在宅障害者等に対する安否確認等支援事業)	県が集合研修で実施していた研修等の一部について、感染拡大防止を図る観点から、分散開催やオンラインにより実施する。	R2.11.18	R3.3.18	819	410	・分散開催: 1回 ・オンライン開催: 1回	オンラインで研修を実施することで、感染リスクを軽減させた。
122	障害者総合支援事業費補助金 (就労系障害福祉サービス等の機能強化事業)	障害者の就労を維持・確保するため、就労系障害福祉サービス等の機能強化を図る。 (1) 共同受注窓口の活性化 (2) 生産活動の拡大等の支援強化	R2.11.9	R3.3.31	2,509	1,254	・研修会開催: 3回 ・生産活動への影響把握アンケート: 1回	就労系障害福祉サービス事業所の生産活動へのコロナの影響を把握し、支援することにより、障害者の就労維持に寄与した。
123	障害者総合支援事業費補助金 (障害福祉分野のICT導入モデル事業)	障害福祉分野におけるICT活用による生産性向上を促進する観点から、ICT導入経費を支援する。	R2.11.9	R3.3.31	7,453	2,484	支援事業所: 13事業所	オンライン面会の導入により、消費等職員にかかる負担が増るとともに、コロナ禍の中でも入所者や家族等が顔を見ることができ双方の安心に寄与した。また、オンライン会議等にも活用することで移動時間短縮も図られた。
124	障害者総合支援事業費補助金 (新型コロナウイルス感染症拡大に伴う訪問入浴サービス等体制強化事業)	外出自粛や事業所の休業等により、居宅における体弱障害者等の入浴確保の確保が重要となっており、訪問入浴サービスなどの生活に不可欠なサービス提供体制の強化を図る。	R3.3.9	R3.3.31	32	32	支援市町村: 2市	訪問入浴サービスなどの生活に不可欠なサービスの提供体制が強化された。
125	社会福祉施設等施設整備費補助金 (障害者支援施設等の多床室の個室化に要する改修事業)	障害者支援施設等について、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、多床室の個室化に要する改修経費を支援する。	R2.10.5	R2.12.8	7,431	2,477	改修施設: 1施設	多床室を個室化したことで、新型コロナウイルス感染症の罹患者が発生した場合にも対応できる体制を整えられた。また、利用者同士の接触を減らすことで、感染リスクの低減にも寄与した。
126	子ども・子育て支援交付金 (地域子ども・子育て支援事業におけるマスク購入等の感染拡大防止対策に係る支援)	放課後児童健全育成事業事業所等の事業継続に必要な増し経費やマスク等の衛生用品や備品購入費に対し、補助する。	R3.4.1	R4.3.31	81,279	81,279	支援事業者数: 954か所	放課後児童クラブや子育て支援拠点等において、感染防止に寄与した。
127	保育対策事業費補助金 (新型コロナウイルス感染症対策支援事業)	認可外保育施設等の事業継続に必要な増し経費やマスク等の衛生用品や備品購入費に対し、補助する。	R3.4.1	R4.3.31	6,090	3,045	補助認可外保育施設: 19施設	認可外保育施設内の感染防止に寄与した。
128	子ども・子育て支援交付金 (放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業)	放課後児童クラブ等において、ポストコロナに向けたデジタル社会の実現を図るため、業務のICT化を推進するとともに、オンライン研修を促進する。	R3.4.1	R4.3.31	16,970	16,970	支援事業者数: 202か所	業務の効率化、事業者の負担軽減に寄与した。
129	子育て支援対策臨時交付金 (不妊に悩む方への特定治療支援事業)	体外受精や顕微鏡 (特定不妊治療) を受けた夫婦に対し、経済的な負担を図るため、その費用の一部を助成する。	R3.2.26	R4.3.23	7,771	3,886	助成制度拡充後の特定不妊治療支援事業助成金: 103件	不妊治療に係る経済的負担の軽減が図られ、少子化対策に寄与した。
130	設備貸与資金利子補給補助金	県内小規模事業者等の創業、経営の革新及び経営活動の増進を図ることを目的とした設備貸与 (割賦販売) による設備導入・更新を支援するため、割賦料について最長3年間、補助金を交付する。	R2.8.12	R3.3.31	15,410	15,410	交付決定件数: 174件	産業振興財団が設備を割賦販売した小規模事業者への割賦料相当額を3年間補助することで、中小企業の実業継続、生産性の向上に寄与した。
131	中小企業経営支援等対策費補助金 (地域企業再興支援事業 (岡山県))	(1) 活動自粛下でも企業活動ができる販路開拓や感染予防を図りながら働くことのできる職場環境の整備など企業活動の維持・回復に向けた自発的な取組を支援する。 (2) 県内中小企業の生産性の向上、生産プロセス等を改善させる取組や施設の魅力向上の取組を支援し、新型コロナウイルス感染症が収束した後の事業再開に備えるとともに、年間売上の回復に向け体制の準備を行えるようにする。	R2.5.12	R3.3.31	283,044	94,348	補助件数: 370件	県内中小企業の自発的な取組を支援することで、企業活動の維持・回復に寄与することができた。
132	伝統的工芸品等物産振興事業	県及び県指定伝統的工芸品の普及啓発、販路開拓を図るため、県内外において「おみやげ伝統的工芸品展」の開催及び、JR岡山駅周辺において商品や写真資料等の展示を行う。	R2.4.1	R3.3.31	2,109	2,109	・県及び県指定伝統的工芸品の展示・販売: R2.9.8~11.30 ・販売実績: 45点 (167,200円) ・備前儀の展示・販売: R3.2.7~3.31	県及び県指定伝統的工芸品13品目の普及啓発、認知度向上を図ることができた。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	(単位:千円)		実施状況	効果
					総事業費	うち交付金額		
134	晴れの国岡山立地環境PR事業	デジタルマーケティングを活用して、全国で産業用地を探している企業へ本県の優位性を直接PRする。	R3.2.24	R3.3.31	691	691	PR実施期間: R3.2.24~3.31	HP(やっぱり岡山!企業立地ガイド)閲覧数などが増加したことにより、産業環境の優位性をPRでき、立地促進に寄与した。 PR来訪者数: 約1.5倍
135	金融機関利子補助金(危機対策資金等)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業等への資金の融通を円滑化する。(中小企業等へ融資を行った金融機関に対する利子補助金)	R2.4.1	R3.3.31	29,642	29,642	・融資件数: 411件 ・融資金額: 74億円	利子負担を軽減することにより、中小企業の資金繰りを支援し、事業継続に寄与した。
136	おかやまテクノロジー展	コロナ禍においても、県内の機械系もつくり関連企業等の新技術、製品開発力・製品等を県内外に広くアピールし、県内外の大手メーカーとのマッチング機会を創出することで、県内企業の販路拡大を図るため、オンラインにより展示商談会を開催する。	R2.11.2	R3.3.31	9,428	9,428	・実施期間: R3.2月~3月 ・出展数: 111社 ・総アクセス数: 17,188回	大規模リアル展示会の実施が難しい中、オンラインにより中小企業の新技術、製品開発力、製品等を県内外に広くアピールすることで、県内ものづくり企業の販路拡大を支援した。
137	台湾「雄太郎の故郷日本岡山!」定着事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、台湾に向け、寄寓・動画を活用したプロモーション等を実施する。	R2.5.11	R3.3.31	7,502	7,502	情報発信及びプロモーション期間: R2.11.2~R3.2.7	岡山県の魅力発信と認知度向上が図れただけでなく、観光関連事業者の支援に寄与した。 最大いいね数: 1.1万人
138	韓国プロモーション事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、韓国に向け、WEB等を活用したプロモーション等を実施する。	R2.4.1	R3.3.31	2,826	2,826	動画作成: 10本	観光関連事業者の支援に寄与しただけでなく、岡山県の魅力を留学生に知ってもらうとともに、体験した魅力動画を動画として海外に発信したことにより、認知度向上が図れた。
139	おかやまの魅力発信事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、インバウンド向け観光情報発信等を実施する。	R3.1.26	R3.3.31	5,936	5,936	Googleマップへの登録: 15件	観光施設や岡山産品のプロモーションが実施できただけでなく、観光関連事業者の支援に寄与した。
140	多言語コールセンターの設置事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、多言語コールセンターによる通訳・翻訳サービスの提供を行う。	R2.4.1	R3.3.31	3,400	3,400	・登録者数: 416者 ・利用件数: 通訳70件、翻訳410件	外国人観光客の満足度の向上につながり、外国人観光客を受け入れようとする小規模事業者の支援に寄与した。
141	観光資源戦略的プロモーション事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、県内観光関係者と旅行会社とのWEB商談会を実施する。	R2.4.1	R3.3.31	2,256	2,256	WEB商談会の開催: 参加者97団体(117名)	首都圏・関西圏の旅行会社とのWEB商談会の開催により、県内観光関連事業者の支援に寄与した。
142	フィルムコミッション事業	感染防止対策を実施し、ロケ誘致を推進する。	R2.4.1	R3.3.31	2,121	2,121	ロケ誘致・支援件数: 36件	ロケ誘致により地域の活性化や観光振興に寄与した。
143	コンベンション誘致推進事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、オンラインでのコンベンション誘致を推進する。	R2.4.1	R3.3.31	2,047	2,047	コンベンション等の開催(参加100名以上): 89件	市町村間の情報共有や連携強化及び国際MICEへの出展等でのコンベンションの誘致に寄与した。
144	おかやま観光PRキャラバン事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、県内観光地情報に係る動画制作・発信を行う。	R2.4.1	R3.3.31	12,128	12,128	・イベント出演回数: 10件 ・SNS等を活用した情報発信回数: 258回	観光地としての岡山の魅力、県内の豊かな特産品を観光イベントやSNSでの情報発信を通じて全国に伝えることで、岡山の知名度向上及び観光誘致に寄与した。
145	おかやま観光キャンペーン事業	県内観光需要喚起のため、スタンプラリー等を実施する。	R2.4.1	R3.3.31	20,560	20,560	スタンプラリー応募件数: 1,122件	「フルーツ」のイメージの定着化、ブランドとしての確立に向けた取組が進むとともに、県内の観光需要喚起に寄与した。
146	滞在に結び付く周遊観光促進事業	宿泊予約促進クーポン事業と連携して、レンタカー助成等を実施する。	R2.7.9	R3.3.31	1,222	1,222	レンタカー助成件数: 567件	県内周遊による観光消費拡大につながり、観光関連事業者の支援に寄与した。
147	フィルムコミッション拡充事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、ロケ誘致を行い、助成金等支援を実施する。	R2.4.1	R3.3.31	8,285	8,285	ロケ支援助成: 1件	助成金を活用し、県内で大部分のロケを実施する映画の誘致に寄与した。
148	教育旅行誘致推進事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、効率的に教育旅行誘致に取り組み、素行集のデジタル化等を実施する。	R2.4.1	R3.3.31	8,808	8,808	教育旅行誘致件数: 298社(29,084人)	県内観光素材の情報発信や旅行会社、学校への誘致活動等により、教育旅行の誘致に寄与した。
149	ターゲット別おかやまの観光情報発信事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、デジタルマーケティング等によるプロモーションを実施する。	R2.4.1	R3.3.31	9,124	9,124	・YouTube、Facebook、Instagramへの動画広告掲載: 各200万回 ・配信期間: R3.2.9~3.18	岡山県の観光PR動画をSNS等に掲載することや今後の効果的なマーケティングにつながる分析を行うとともに、岡山の認知度向上及び再訪促進に寄与した。
150	「ネットで買える」おかやま県産品販売促進事業	コロナ禍においても有効な(一社)岡山県産業界振興協会の県産品オンラインショップの活用や、ネット通販事業者が実施するネット通販等による消費喚起を促して、県産品の販売促進を図る。また、プロDの開催(令和3年7~9月)を契機に、本県を訪れる観光客等のお土産需要を喚起することで、県産品の売上向上と観光への好循環を促す。	R3.4.1	R3.3.31	54,980	54,980	・キャンペーン期間: R3.6.1~R4.1.31 ・販売実績額: 192,561千円(対前年同月比250%)	本県県産品の認知度向上を図るとともに、県内事業者の売上拡大及び新規取引獲得につなげることができた。
151	おかやま県産品販路拡大推進事業	新型コロナウイルスにより落ち込んだ県産品の消費を喚起しながら、県内外の新たな市場への参入を進めるため、百貨店等において県産品フェアを開催し、販売を促進するとともに、商談会の開催、展示会への出展、新商品の開発支援により、事業者の商流構築スキルの向上を図りながら、マーケティングの視点による効果的なものづくりを支援する。	R3.4.1	R3.3.31	43,049	43,049	・フェア参加事業者数: 47社(延べ数) 販売商品数: 143品(延べ数) 商談会開催件数: 3回 参加事業者数: 80社(延べ数) 商談件数: 141件 輸出EXPO参加事業者数: 9社 商談件数: 676件	【百貨店等催事出展】 ・本県県産品の販売促進及び認知度向上が図れた。 ・催事店舗での定着化につながるなど販路開拓が図れた。 【フェア出展】 ・大規模商談会・大規模展示会出展 販売商品数: 143品(延べ数) ・テーマ別商談会141件、大規模展示会805件の商談を行い、新たな販路への的につなげた。 【商品開発支援】 ・セレクションショップの持つ企画力、プロモーション力を活かして、新たに8商品を開発するとともに、店舗及びオンラインショップでのフェアを通じて県産品の認知度向上、販売促進を図った。 ・開発商品による販路拡大が図られた。
152	BtoB-EOによる海外販路開拓支援事業	県と県内企業の海外展開に関して連携協定を結ぶ銀行による紹介ビジネスマッチングの支援を受け、BtoB-EOサイトを利用して海外販路開拓を行う県内中小企業に対して、その経費の一部を補助する。	R3.1.1	R4.3.31	9,697	9,697	・実施期間: R3.4月~R4.3月 ・補助対象事業者数: 13事業者 ・商談件数: 239件 ・成約件数: 5件 ・成約額: 1,710千円	リアルでの海外展示会への参加や海外のバイヤーとの商談の実施が困難となっている県内中小事業者に対して、オンラインでの販路開拓の機会を創出することができた。
153	サプライチェーン再構築設備投資促進補助金	新型コロナウイルス感染症の影響によるサプライチェーンの再構築などを行う際に必要となる県内企業の設備導入を支援する。	R3.3.16	R4.3.31	992,962	992,962	採択企業: 33社	コロナ禍でのサプライチェーンの再構築のための国内生産切替や国内生産体制の確立及び新規受注等に県内企業が対応するための設備導入支援に寄与した。
154	デジタル化推進による生産性向上推進事業	アフターコロナを契機に、県内での中小企業のデジタル化の有用性を広く周知するとともに、デジタル化のモデルとなるような中小企業を育成することで、県内企業のデジタル化を総合的に推進し、生産性向上を支援する。	R3.2.26	R4.3.31	409,911	409,911	・デジタル化促進セミナー: 3回 ・デジタル化推進人材育成研修: 4回 ・デジタル化推進(生産性向上)モデル事業補助金: 1社 ・デジタル化推進専門家派遣: 9社	県内中小企業のデジタル化を総合的に支援することで、生産性の向上に寄与した。
155	支援機関特別相談員設置事業	商工会連合会、商工会議所連合会への補助により、多くの相談が寄せられる商工会、商工会議所に、経営指導員と同等の知識、指導力を有する特別相談員を配置し、支援体制の強化を図る。	R3.3.1	R4.3.31	33,735	33,735	・相談日数: 延べ1,516日 ・相談件数: 延べ3,447件	商工会等に配置した中小企業診断士等の専門家が相談、助言を行い、新型コロナウイルスの影響を受ける中小企業等を支援した。
156	岡山県宿泊施設等受入環境整備事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内観光事業者を支援するため、受入環境整備としての宿泊施設等改修に係る助成を実施する。	R3.3.15	R4.3.31	191,385	191,385	宿泊施設及び観光施設の新しい生活様式に対応した受入環境の整備: 61件	施設改修により、安全安心に宿泊客を迎えることや、新たな旅を提案することに寄与した。
157	観光施設の混雑AI見える化事業	感染症対策として、小型カメラ設置による観光施設の混雑状況見える化を実施し、発信する。	R3.4.1	R4.3.31	7,186	7,186	AIカメラ設置施設: 6施設	施設の混雑状況や混雑予測、岡山県内の観光施設改修の感染症対策が確認できることにより、安全・安心な旅行に寄与した。
158	在籍型出向マッチング機会創出事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内中小企業での在籍型出向の活用を支援するため、新たにマッチング支援サイトを構築するとともに、マッチングイベント等を開催する。	R3.4.1	R4.3.31	24,054	24,054	・説明会、相談会の開催: 6回 ・マッチング会の開催: 2回	県内の在籍型出向に係る産業雇用安定助成金の申請が全国の傾向と比べて堅調であり、県内企業への在籍型出向の周知・広報を一定程度行うことができた。
159	在籍型出向相談支援事業	在籍型出向を促進するため、助成金や就業援助金等について、県社会保険労務士会による無料相談を実施する。	R3.4.1	R4.3.31	1,034	1,034	・相談窓口の設置: R3.4.12~R4.3.18 ・相談件数: 5件	県内の在籍型出向に係る産業雇用安定助成金の申請が全国の傾向と比べて堅調であり、県内企業への在籍型出向の周知・広報を一定程度行うことができた。
160	岡山県外国人入国待機費用緊急助成事業	新型コロナウイルス感染症の水際対策として、海外からの入国時に待機費が必要となる外国人労働者の宿泊費の一部を助成する。	R3.2.26	R4.3.31	22,758	22,758	・助成対象入国期間: R2.7.29~R3.9.30 ・交付件数: 264件(交付総額19,072千円)	新輸入国等の制限期間が長引いたことから、当初の想定を下回ったものの、待機費用を助成することで、県内企業の負担を軽減できた。
161	デジタル人材育成訓練事業	アフターコロナを見据えた県内中小企業等のデジタル化の実現に向け、離職者を対象に、デジタル人材を育成する職業訓練を実施する。	R3.4.1	R4.3.29	4,924	4,924	・職業訓練: 2回 ・受講者数: 22名	修了者のうち12名が就職し、うち9名は週の所定労働時間が20時間以上など一定の水準を上回る就職であり、県内企業等のデジタル化に寄与した。
162	リモートワーク導入事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び行政機能の維持を図るため、リモートワーク用のPCを購入する。	R2.4.13	R2.5.14	2,051	2,051	P.C購入数: 13台	リモートワーク実施体制が整備され、感染拡大防止及び行政機能維持に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	(単位：千円)		実施状況	効果
					総事業費	うち交付金額		
163	県産農林水産物等販売促進緊急対策事業（アレキ通信販売フェア）	高級果物専門店等のオンラインショップを活用してマスクカットプリアレキサンリブのプレゼントキャンペーンを実施する。（感染拡大に伴う自粛により高級果物を販売する百貨店などの売上が減少する中、本県産アレキの店頭販売の減少が予想されたことから、通信販売を活用してフェアを実施し、ブランド及び販売価格の維持を図る。）	R2. 5. 7	R2. 8. 31	957	957	・マスクカット・オブ・アレキサンディアのプレゼントキャンペーン：高級果物専門店等の2つのオンラインサイト ・キャンペーン期間：①R2. 6. 1～R2. 6. 10、②R2. 6. 15～R2. 7. 31	2サイト合計で、予定数を上回る258席の注文があり、約150万円の売上増につなげることができた。
164	県産農林水産物等販売促進緊急対策事業	販売環境の悪化が懸念される様、ぶどうを購入できるEOサイトを活用し、県産果物の販売促進を図る。	R2. 6. 29	R2. 11. 30	6,796	6,796	・海外特設ECサイト開設（香港、台湾向け）：R2. 8. 19～R2. 10. 31 ・国内特設ECサイト開設：R2. 7. 29～R2. 10. 30	・オンライン広告等で7万件のサイト閲覧があり、87件の発注につなげることができた。 ・特設サイトの開設により、県産果物の発注は約3,000件（前年比229%）、販売金額は約1,800万円（前年比241%）と販売実績を伸ばすことができた。
165	共同選果場感染防止対策支援事業	白桃選果場施設内の新型コロナウイルス感染防止対策を図るため、消毒機や飛沫感染防止、高温・換気環境を改善するための取組を支援する。	R2. 6. 1	R3. 3. 31	2,023	2,023	消毒機の設置や飛沫感染防止の措置：県内8選果場	感染防止対策を措置した選果場施設から白桃を出荷することになった。
166	県産農産物の消費拡大事業 ①食べて応援！県産牛肉消費対策事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、消費が低下した牛肉について、再び価格が低迷することが懸念されることから、販売拡大対策に取り組むとともに、新たな消費拡大対策を実施する。	R3. 6. 30	R4. 3. 25	12,852	12,852	・参加店舗数：98店舗 ・プレゼント：県産牛肉1,000本、お肉ギフト券300本 ・キャンペーン期間：R3. 11. 29～R4. 1. 31	岡山県産牛肉のPRと消費の拡大を促進した。
167	県産農産物の消費拡大事業 ②おかやまの花こころハレやか事業	風ごもり需要における家庭での県産花きの消費拡大を図るため、公共施設や公共交通機関の駅等で花き展示、家庭での花育の推進を行う。	R3. 3. 11	R4. 3. 17	4,923	4,923	・県産花きの展示：図書館、駅等27か所（延べ50回） ・SMSを活用した花育推進キャンペーン：3回（各100組に花材を送付）	展示展示や花育推進キャンペーンを通して県産花きの知名度向上につながった。
168	県産農産物の消費拡大事業 ⑤園山産水産物販売促進事業	関西圏の市場等と連携した県産野菜の消費拡大を図るため、店頭での県産野菜PRやシェフを対象にした料理教室等を実施する。	R3. 3. 11	R4. 3. 24	3,498	3,498	・リーフレット作成：黄ニラ、冬瓜、アスパラガス、白ねぎ、だいこん、れんこん ・SMS投函キャンペーン（ナス）：R3. 6. 1～R3. 6. 21 ・関西圏量販店での県産野菜フェア：R3. 8. 4～R3. 8. 5 ・プレゼントキャンペーン（トマト）：R3. 9. 28～R3. 10. 12 ・プレゼントキャンペーン（はくさい、白ねぎ）：R3. 12. 9～R3. 12. 13 ・プレゼントキャンペーン（黄ニラ）：R4. 2. 4～R4. 2. 14 ・大阪の焼き肉店でのエンダイブフェア：R3. 9. 10～R3. 9. 26 ・関西圏の居酒屋等での県産野菜フェア：R3. 10～R4. 2	店頭でのPRや新たな食べ方の提案により、県産野菜の消費を喚起した。
169	県産農産物の消費拡大事業 ⑥おかやまくだものPR事業	県産果物の県内での消費拡大を図るため、県産くだものキャラ入りPR資材の作成、県産果物セミナーを実施する。	R3. 6. 8	R3. 7. 30	926	926	県産くだものPR動画の作成・配布：3本（おいしい食べ方編、おいしい保存編等）	店頭での放映などに活用され、消費を喚起した。
170	県産農産物の消費拡大事業 ⑤園山産水産物販売促進事業	県内農林水産物は、新型コロナウイルス感染症の影響で外食産業を中心に需要が減少している。こうした中、県産農林水産物を多く取り扱う直売所において、販売促進キャンペーンを行うことで、県産農林水産物の需要拡大や地域の活性化につなげていく。（対象の直売所において広くて変換うと、決済金額の最大25%をポイント還元する。）	R3. 3. 23	R4. 1. 21	3,847	3,847	・県内対象直売所：30店舗（18市町村） ・キャッシュレス決済でのポイント還元率：決済金額の25% ・キャンペーン期間：R3. 11. 1～R3. 11. 30	参加店舗の販売額、利用者数に増加があり、県産農林水産物の消費拡大に寄与した。 決済額：14,789千円 利用者：5,140人
171	県産農産物の消費拡大事業 ⑧岡山米を食べよう！米消費拡大対策事業	米の需要回復と価格下落対策として、業務用需要の販売対策を進め消費拡大に繋げる。 (1) 県産米を使った日本酒プレゼントキャンペーン (2) 県産特製おにぎり、お弁当キャンペーン	R3. 4. 1	R4. 3. 24	7,968	7,968	(1) 県産米を使った日本酒プレゼントキャンペーン ・プレゼント対象者：県産米5kg以上購入者(205名) ・プレゼント商品：県産雄町の日本酒(400本) ・キャンペーン期間：R3. 11. 1～R4. 1. 31 (2) 県産特製おにぎり、お弁当キャンペーン ・県産米を使った特製お弁当人気投票：1回目R3. 8. 13～R3. 8. 31、2回目R3. 10. 15～R3. 10. 31 ・SMS投函キャンペーン：1回目R3. 8. 13～R3. 8. 31、2回目R3. 10. 15～R3. 10. 31、3回目R4. 2. 1～R4. 2. 7（抽選で計164名に県産米2kgプレゼント）	(1) 県産米と県産雄町を使用した日本酒の消費拡大につながった。 (2) 県産米を使ったお弁当を8種類開発し、計12,464食を販売した。（売上6,207千円、県産米使用量41.2t）
172	県産農産物の消費拡大事業 ⑦おかやまジビエPR事業	新型コロナウイルス感染症でジビエ需要が落ち込む中、個々の飲食店や食肉処理施設の取り組みだけでなく県全体のジビエ関係者と協力して広報活動を行い、食業の需要や高級接客対策の重要性といった付加価値をPRすることで消費にとってのジビエの価値を高め、県内の消費促進につなげていく。	R3. 4. 14	R4. 2. 28	5,798	5,798	・県内イベントでのジビエPRブース等の設置：4回 ・ジビエ加工品（食品・革製品）の販売・ワークショップを行うイベントの開催：2日間 ・飲食店向けジビエ料理教室の開催：1回 ・まきはの館でのジビエレーザーを使用したクイズ体験会：9回 ・まきはの館でのジビエ加工品を食材としたメニュー提供：12回	一定数の集客が見込めるイベントでのPRや県内の飲食店とコラボしたオリジナルレトルトカレーの販売、親子で参加できるワークショップを複数の会場で実施することにより、おかやまジビエの認知度向上と消費拡大に寄与した。
173	県産農産物の消費拡大事業 ⑧おかやま6次化商品消費拡大応援事業	直売所やECサイトで6次化商品を一定額以上購入した消費者に、抽選で6次化商品が当たるキャンペーンを実施し、6次化商品のPRと消費拡大を図る。（感染拡大の影響により6次産業化に取り組み事業者の売上げが減少し大きな打撃を受けていることから、PRや消費回復、販路拡大の支援を緊急的に行う。）	R3. 3. 24	R4. 3. 16	6,160	6,160	・参加事業者：約50事業者 ・対象商品：約200種類 ・県内販売店舗：130店舗 ・キャンペーン期間：R3. 9. 1～R3. 12. 31	3,820口の応募があり、岡山県の6次化商品の認知度向上や消費拡大に寄与した。
174	宇野港コロナ対策事業	宇野港において、クルーズ客船で感染者が発生した場合に備えた感染防止対策物品の購入や、宇野港開港100周年記念イベントにおいて、消毒液の設置や、ケーブルテレビ録画放送による屋内入場制限などの感染対策を実施する。	R2. 10. 1	R3. 3. 31	908	908	・ケーブルテレビ録画放送：14回 ・消毒液設置：13箇所	記念イベント開催に伴う感染者発生を防止できた。ケーブルテレビで14回の録画放送（延べ1,082分）を実施したことにより、記念イベントの内容を地域域に広く周知することができた。 クルーズ客船は新型コロナウイルス感染症の再拡大により、寄港が中止になっている。
175	岡山後楽園賑わい創出事業	県内観光需要喚起及び観光消費拡大のため、県を代表する観光地である岡山後楽園において、夜間特別開園など誘客促進のためのイベントを開催する。	R2. 4. 1	R3. 3. 31	66,497	66,497	(1) 「幻想庭園」開催：夏31日間、秋10日間 (2) 和の感動体験事業 ・狂言鑑賞：12回 ・和菓子づくりとお手前体験：計4日 ・備前県で楽しむ温泉と海茶：計4日 (3) アルメイダ（後楽園夜市）開催：3日間 (4) 和文おもてなし事業 ・ガイド付き奉茶公開の実施：月2回 ・和文（茶遣、華遣、折り紙、水墨画等）の体験事業の実施：8回	夜間特別開園や和の感動体験事業等、文化財庭園を活かしたイベントを実施したことにより、誘客促進につながった。
176	岡山後楽園コロナ対策事業	岡山後楽園において、来園者の安全を確保するため、消毒液の設置やトイレの除菌作業等の新型コロナウイルス感染症対策を実施する。	R2. 7. 1	R3. 3. 31	3,744	3,744	・消毒液設置：7箇所 ・マスク配布数：5,892枚 ・フェイスシールド配布数：250個 ・トイレ除菌作業：2,730回	新型コロナウイルス感染症感染予防対策を講じたことにより、来園者の安全が確保された。
177	Web会議・ペーパーレス会議導入事業	感染拡大時でも必要な会議等をオンラインで開催するなど、治安の確保に向けた業務継続能力の維持を図るため、Web会議システム・ペーパーレス会議導入の整備を行う。	R2. 10. 30	R3. 5. 14	26,437	26,436	・Web会議システム：一式 ・タブレット端末：20台	Web会議システム及びペーパーレス会議導入を推進した会議等の開催が可能となり、感染拡大時における治安の確保に向けた業務継続能力の維持、業務の合理化・効率化等に寄与した。
178	新型コロナウイルス感染症対応資機材整備事業	各種警備活動の推進に必要な感染予防措置を図るため、新型コロナウイルス感染症対応資機材の整備を行う。	R2. 4. 1	R3. 10. 4	96,563	96,561	・感染症防護対策キット：9,000式 ・サージカルマスク：1,200,000枚 ・非接触型体温計：200台 ・感染症防護服：計：19,000枚 ・アルコール検知器：30台 ・消毒用品（手指消毒用アルコール） ・感染対策用品（飛沫防止対策用品）等	新型コロナウイルス感染症対応資機材を活用した感染予防措置を図ることにより、円滑な警備活動の推進に寄与した。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (単位：千円)		実施状況	効果
					総事業費	うち交付金額		
179	公立学校情報機器整備費補助金(学校からの遠隔学習機能の強化)	臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりを円滑に行うため、学校側が使用するWEBカメラ及びマイクを整備する。	R2.4.24	R3.3.31	2,347	935	県立学校69校のWEBCカメラ・208台	遠隔学習環境を整備することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
180	公立学校情報機器整備費補助金(GIGAスクールサポーター配置支援事業)	ICT関係企業OBなどICT技術者を立派に派遣すること等により、県立学校のICT化を支援する。	R2.4.24	R3.3.31	26,093	10,437	GIGAスクールサポーター巡回訪問：県立学校69校	整備したICT機器の確認や使用方法の技術的支援を行うGIGAスクールサポーターを配置し、ICT環境整備を円滑に行うことができた。
181	学習者用端末の整備	県立学校(義務教育段階)において、国が示す標準仕様を踏まえ、学習者用端末を整備する。	R2.4.24	R3.3.31	27,464	27,464	・学習者用端末：1,221台 ・タブレット端末用ペン：882台	学習者用端末を整備することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
182	タブレット端末保護ケース・フィルムの整備	特別支援学校で導入するタブレット端末の破損、故障等を防止するため、保護ケース・フィルムを整備する。	R2.6.25	R3.3.31	11,305	11,305	タブレット端末の保護ケース・フィルム：2,456個	緊急事態発生時や感染拡大期等における遠隔教育を行うために必要となる物品を揃えることができたため、感染拡大に伴う臨時休校の際などに学習機会を保障する環境を整えることができた。
183	充電保管庫の整備	端末を学校内で使用することを想定して端末について、授業終了後に端末を保管・充電し、授業開始前までに充電を完了させるための保管庫を整備する。	R2.6.25	R3.3.31	21,202	21,202	学習者用端末の充電保管庫：88台	ICT環境を整備することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
184	県立学校情報通信ネットワーク環境整備業務委託(職員室)	新型コロナウイルス感染症の拡大により、「国のGIGAスクール構想の加速化」が進んでいる中、本県も各学校にICT環境を整備しているが、職員室等の管理運営において、教員が教材作成や教育用クラウドサービスを利用できる環境を構築する必要があるので、無線アクセスポイントを設置する。	R2.6.25	R3.3.31	71,995	71,995	県立学校67校の職員室等に無線アクセスポイントを整備：135台	無線アクセスポイントを整備することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
185	校内通信ネットワーク保守に係る代替機器の購入	ネットワーク機器に障害が発生して交換が必要となった場合、機器の修繕に必要な数週間程度の間、1人1台端末を活用した教育活動を実施できない恐れがあるため、代替機器の整備により迅速な復旧を行う。	R2.6.25	R3.3.31	8,223	8,223	県立学校校内通信ネットワーク代替機器(無線アクセスポイント等)を整備：44台	校内通信ネットワーク代替機器を整備することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
186	端末に係る動産保険	児童生徒使用及び貸出用の端末については、一定数の自然故障が見込まれるほか、校内のみならず、校外での探究活動や家庭学習で使用するため、破損・汚損等のリスクも高まることから、動産総合保険により今後の修繕費の抑制を図る。	R2.6.25	R3.3.31	26,783	26,783	県立学校69校に整備した児童生徒使用及び貸出用の端末の動産保険加入(保険期間5年間)：6,664台	端末の故障等に対応するため動産総合保険に加入することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
187	1人1台端末フィルタリング対策	公費で整備した端末を児童生徒が持ち帰り、家庭学習で使用する際に、不適切なコンテンツへのアクセスを防止するため、端末利用時にフィルタリングをかける。	R2.6.25	R3.3.31	12,100	12,100	県立学校69校に整備した児童生徒使用及び貸出用の端末等へのフィルタリング導入：6,650台	フィルタリングを導入し、安心して端末利用できる環境を整備することにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
188	GIGAスクール構想におけるICT支援員配置事業	授業でのICT活用や、機器等の管理運用などの業務への対応のため、県立学校の巡回支援を行う。	R2.4.1	R3.3.31	20,328	20,328	ICT技術者の巡回訪問：県立学校69校	ICT技術者の巡回訪問によるICT環境整備に係る支援をすることにより、臨時休業等の緊急時における生徒の学びの保障に寄与した。
189	学校臨時休業対策費補助金(学校給食費返還等事業及び衛生管理改善事業)	令和2年3月の臨時休業に伴う学校給食の中止により、事業者に対して既に発生していた食料に係る経費等を負担する。また、学校給食再開に向けた感染症も踏まえた衛生管理の徹底・改善を行う。	R2.4.1	R3.2.25	1,825	536	・学校給食費返還等事業に係る補助件数：1件 ・衛生管理改善事業に係る補助件数：2件	保護者の負担軽減及び学校給食の安定した供給を図った。また、学校給食再開に向けた新型コロナウイルス感染症も踏まえた衛生管理の徹底・改善を図ることに貢献した。
190	学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策のためのマスク等購入支援事業)	県立学校における感染拡大の防止を図るために必要となる消毒薬等の整備を行う。	R2.4.1	R3.3.5	12,887	6,444	・マスク配布数：154,800枚 ・消毒薬配布数：2,522L ・非接触体温計配布数：163個 ・使い捨て手袋配布数：187,300枚 ・感染症対策のための保健衛生用品の整備の1枚当たりの平均予算：70万円	一括調達することにより、スケールメリットを生かした保健衛生用品の整備を進めることができた。また、各県立学校に予算を配分することにより実情に応じて各学校が必要と判断した保健衛生用品を整備し感染症対策の充実を図ることができた。
191	学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業)	県立学校の教育活動再開にあたり、感染症対策を徹底しつつ、子どもたちの学習保障を行うための必要な教材・備品等の購入及び校舎の消毒等を行う。	R2.4.1	R3.3.31	192,316	96,158	・補助件数：県立学校68校 ・バーション：930式、Webカメラ：249式、アルコール消毒液・タオル等：1,408式、ノートPC・タブレット端末：29台、体温計：257台、使い捨て手袋：27,000枚、マスク：2,100枚、等	学校の衛生用品の整備や、3密対策などの感染症対策をしっかりと図ることができた。また、新型コロナウイルス感染者が発生するなどの、学級閉鎖等が行われた場合も学習保障のためのオンライン授業を実施するための備品などを整備することができた。
192	教育支援体制整備事業費補助金(スクールサポート・スタッフの配置)	新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るために純増している教員等の業務をサポートするため、教師業務アシスタントを追加配置する。	R2.7.31	R3.3.31	79,344	53,241	・新規配置：小中学校46校 ・時間数追加：小中学校116校	学校からは、消毒業務や感染防止のための指導準備、コロナ対応に増えた連絡文書の印刷補助などで大変助かっているという声があった。また、アシスタント配置のみに頼るものではないが、令和3年6月の勤務時間調査において、小中学校とも、コロナ対応に関わる時間が前年度比で約2時間の減少となっている。
193	県立学校トイレ改修事業	県立学校のトイレのうち、劣化が進み清潔な状態を保てなくなっているものを中心に、床の乾式化、壁面の改修、便器の洋式化等の改修を行うことでトイレの衛生状態を向上させ、もって新型コロナウイルス感染症を始めとした感染症の原因となるウイルス等の飛散を防止し、感染リスクを低減させる。	R3.4.1	R4.3.31	576,675	576,675	・全面改修(床の乾式化、壁面の改修、便器の洋式化等)実施校数：22校 ・床の乾式化・便器の洋式化実施校数：2校 ・便器の洋式化実施校数：4校	劣化が著しい県立学校のトイレについて、床の乾式化や壁面の改修等により清潔しやすい環境を整え、便器の洋式化によりトイレ内汚水の飛散を低減させることで衛生環境を向上させ、感染症対策に寄与した。
194	保健衛生用品整備事業	県立学校における感染拡大の防止を図るために必要となる消毒薬等の整備を行う。	R2.4.1	R4.3.31	92,204	92,204	感染症対策のための保健衛生用品の整備の1枚当たりの平均予算：50万円	実情に応じて各学校が必要と判断した保健衛生用品を整備し感染症対策の充実を図ることができた。
195	おかやまどん読書推進事業	コロナ禍において、学校内外で行動が制限される子どもたち、読書という側面から心の安定を図りながら学校生活に取り組むことを目的として、図書を購入等を行う。	R3.2.8	R4.3.31	6,516	6,516	・電子図書館「おもしろ読書事典」の貸出：5,018件 ・図書セット貸出：17件 ・購入済コンテンツ数：1,224(ライセンス数：1,175) ※県内公立中学校の生徒を対象	1人1台端末を活用し、学校での読書活動や家庭学習で利用してもらうことで、多様な読書の機会を確保するとともに、学校における読書環境の充実にも寄与した。
196	小中学生の学びのコンテンツサイト作成事業	コロナ禍において、校外学習が十分に行えない中、県内社会教育施設等を活用した学習用動画を掲載する小・中学生の学びのための独立したコンテンツサイトを作成することにより、学習機会を確保しGIGAスクール構想によって進んだICT環境での学びを推進するとともに、外出抑制時において、小・中学生が学びたいときに学ぶことができる体制を整備する。	R3.5.13	R4.3.30	9,974	9,974	・「おかやままなびとサーチ」動画コンテンツ作成数：30 ・通知のためのWeb広告(※)期間：3か月 ※ディスプレイ広告及びYouTube動画広告	1人1台端末を活用し、自宅での学びや学校の授業で活用してもらうことで、学びたいときに学ぶことができる体制を整備するとともに、県内の数多くの教育資源に触れる機会を提供した。
197	育英事業(東京都新型コロナウイルス対策)	(公財)岡山県育英会の所有する東京都において、換気及び衛生管理を徹底するため、感染症対策に係る改修工事等を行う。	R3.3.9	R4.3.31	20,420	20,420	・老朽化により開閉が困難となっている窓の改修：8箇所 ・破損している網戸の張替え：20箇所 ・感染症対策用物品購入：透明アクリル板10枚、加湿器3台、消毒用容器3個、消毒液12L ・トイレの改修(洋式化、床乾式化等)：2箇所	各改修等により、室内の換気や衛生管理が向上し、感染症対策に寄与した。
198	感染症対策備品等整備事業	県立学校・教育機関等における感染拡大の防止を図るために必要となる物品等の整備を行う。	R2.4.1	R3.3.31	47,053	47,053	・整備実施所屬：県立学校、教育機関等86所属 ・保健衛生用品：一式、小修繕：一式、等	学校の衛生用品の整備や、3密対策などの感染症対策をしっかりと図ることができた。
199	担い手育成・確保等対策地方公共団体事業費補助金(農業機械等導入事業)	新型コロナウイルス感染症の影響で人手不足となった農業の経営体への援手又は就業を支援する目的で研修を実施する農業高校に対し、必要となる研修用農業機械等の導入を行う。	R2.5.15	R3.3.31	13,737	6,869	・補助件数：4件 ・トラクター：2台、搾乳制御システム：1式、三連パイプハウス：1棟	購入した農業機械を使用し、授業だけでなく放課後の研修など、将来の農業の経営体への援手・就業を目指す取組を行うことができた。
200	学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)	学校教育活動を継続していくために必要な感染症対策に係る物品の購入や校舎の消毒等を行う。	R3.4.1	R4.3.31	155,135	77,568	・補助件数：県立学校68校 ・バージョン：868式、Co2モニター：148台、無線LANアクセスポイント：59式、アルコール消毒液・タオル等：591式、プロジェクト：29式、等	学校の衛生用品の整備や、3密対策などの感染症対策をしっかりと図ることができた。また、教員の資質向上を図る研修等を行うことができた。さらに、新型コロナウイルスが発生するなどの、学級閉鎖等が行われた場合も学習保障のためのオンライン授業を実施するための備品などを整備することができた。

No	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	(単位：千円)		実施状況	効果
					総事業費	うち交付金額		
201	県庁舎（議会議場）に係る新型コロナウイルス感染症拡大防止事業	議会議場において、感染防止対策のため検温器や消毒液の設置など環境整備を行う。	R2.4.1	R3.3.31	932	932	<ul style="list-style-type: none"> ・非接触式検知器：2台 ・非接触赤外線体温計：7台 ・空気清浄機：2台 ・タブレット端末一式：4台 ・プリンター：1台 ・消毒用品（消毒アルコール等） ・感染対策用品（飛沫防止対策用品等） 	議会議場内について、職員執務室を含めて、密を避ける環境づくりを行い、また、感染防止対策を実施することにより、来場者が安心して議会議場へ来ることができるようになった。
合計					24,708,408	21,075,597		

※上記表のNoは令和2年度実施計画に対応しており、No18,29,133は中止などの理由から交付金を充当していない事業のため記載しておりません。